

『太平洋から日本海へ 北陸新幹線観光経済圏の誕生！！』
～ジオフードワーケーションからガストロノミーツーリズムへ～



日本海シーサイドテレワーク 2023 vol.2

～ITOIGAWA WORKATION STYLE～

ジオフードワーケーション

トークイベント

日時 6月10日(土) 14:00～15:30

会場 クラブハウス美山

対象 食をテーマとした地域振興に興味のある方
飲食事業者の方

定員 25名(申込順)《参加費無料》

講師 柏原光太郎さん(日本ガストロノミー協会会長)

演題 時代はガストロノミーツーリズム

パネルディスカッション ～東京・軽井沢から見る糸魚川の魅力～

登壇者 柏原光太郎さん(日本ガストロノミー協会会長)

鈴木幹一さん(信州大学特任教授)

郡山鈴夏さん(フォッサマグナミュージアム学芸員)

《申込方法》参加には事前申込みが必要です。

二次元コードから入力フォームにアクセスしお申し込みいただくか、
商工観光課企業支援係までお電話(025-552-1511)にてお申込みください。

主催 糸魚川市 後援 新潟県糸魚川地域振興局 糸魚川うまいもん会

一般社団法人糸魚川市観光協会 糸魚川五醸の会



登壇者紹介



柏原光太郎さん（日本ガストロノミー協会会長）

1963年東京生まれ。慶應義塾大学経済学部を卒業後、株式会社文藝春秋に入社。「週刊文春」「文藝春秋」「オール読物」編集部を経て「文春文庫」編集長、デジタル戦略事業局長、新規事業開発局長を務め、食のEC「文春マルシェ」の立ち上げを行い、チーフプロデューサーを務める。1967年から続いたグルメガイド「東京いい店うまい店」編集長も務めた。

2018年、スペインのバスク州サンセバスチャンにある食の社交倶楽部「ソシアデガストロノミカ（美食倶楽部）」を日本に立ち上げようと「一般社団法人日本ガストロノミー協会」を設立、会長に就任。有名シェフ、生産者、地方自治体などとのイベントを行い、食の多角的な楽しみを行うハブのような存在として活動する。令和5年5月には、「ニッポン美食立国論」を発刊。



鈴木幹一さん（信州大学特任教授）

（株）読売広告社で本社営業統括補佐、エステー（株）で取締役を経て、現在は国立大学法人信州大学特任教授（ウエルネス・ライフスタイル学）、公立大学法人福井県立大学客員教授兼地域経済研究所客員研究員、公益社団法人福井県観光連盟観光投資特別顧問、一般社団法人日本ワーケーション協会特別顧問、軽井沢リゾートテレワーク協会副会長、長野県小諸市政策アドバイザー（ウエルネス・ライフスタイル分野）、新潟県糸魚川市ワーケーションアドバイザー、軽井沢しらかば会会長。シャンパーニュ騎士団シュバリエ、フランスチーズ鑑評騎士団シュバリエ。



郡山鈴夏さん（フォッサマグナミュージアム学芸員）

岩手県奥州市生まれ。高校のころに岩手県で東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）を経験。地震の経験と大学で地球科学を学んだことで、地学普及の重要性に気づく。山陰海岸ジオパークをフィールドに日本列島の形成史について研究。ジオ・エコ・ソシオ三分野融合した大学院で、地域資源の保全活用を学ぶ。その後山陰海岸ジオパークの地質専門員として3年。地域内外での地学普及。ジオパークの現地調査員などを務める。2019年より、糸魚川市に。フォッサマグナミュージアムへ。

会場：クラブハウス美山（大字大野 214-2 美山公園内）

景色が良い # お子様OK # フリースペースあり

クラブハウス美山は、大きく2つのエリアに分かれ、カウンターデスクから壮大な景色も楽しめるワークスペース（有料）スタジオと無料のフリースペースで構成される公共のワークスペースです。

児童図書を中心とした紅梅文庫もあり、親子でお楽しみいただくことも可能です。

